



# NAKAO TOSHIKAZU

豊田市議会議員

## 中尾としかず くらしの相談 担当者レポート No20

発行日：令和4年10月27日  
発行所：トヨタ自動車労働組合  
発行人：鬼頭 圭介  
編集者：中尾 俊和  
印刷所：(株)トヨタエンタプライズ  
共栄カンパニー



### 主な公約とその取り組み

\*進捗状況：100%:実現、75%:実現に向け実行中、50%:実現に向け計画中、25%:調査中、0%:動きなし

大分類	取り組みテーマ	テーマに対する取り組み内容	進捗状況
安全に暮らせる まちづくり 	子どもたちの安全確保	通学路の安全確保 (通学路危険個所の見直し)	75%
	地域防犯の充実	地域ボランティア参加への 啓発活動 (車上ねらい、自動車盗の 被害提言に向けた取組)	50%
	防犯対策の充実	防犯カメラ設置率の向上 (市内全域への展開強化)	50%
安心して暮らせる まちづくり 	安心して子育てができる 環境の整備	子育て世帯に対する支援強化 (放課後児童クラブの 参加児童増加への対応)	50%
	高齢化への対応強化	先進技術を活用した 在宅療養の推進 (自宅での療養が選択しやすい 環境づくり)	75%
豊田市の強みを 活かしたまちづくり 	技術を駆使した まちおこし	エコフルタウンを中心とした 取組の継続 (エリア限定での 自動運転の実施活用)	50%
	スタジアム等の有効的な活用 によるまちの活性化	国際的なイベントの誘致と 情報発信 (世界ラリー選手権や eスポーツ等の誘致)	50%
議員力の向上	各研修会への積極的な参加	各団体による研修会やシンポ ジウムに参加し政策実現に向 け自分の能力を向上させる	25%

# 議会報告



## 一般質問 (ヤングケアラー支援に向けた取組)

Q. ヤングケアラーの早期発見・把握に向けて、子どもを見守る人たちの気づきが重要であり、市の取組を伺う。

A. 早期発見や把握に結び付けるツールとして、アセスメントシートを活用した取組みを進める。このシートは、第3者でも気づける子どもの様子・状況や子どもの権利の侵害がないか等の視点が盛り込まれたチェックシートで、本市では、国のひな型を参考に、教育機関等でより柔軟に活用できるような内容を見直す。学校や児童・福祉の関係者等がアセスメントシートを活用することで、ヤングケアラーの発見・把握への取組を進めて行く。

## 9月市議会定例会主な議案 (すべての議案が議決されました)



### 工事請負契約の締結について

#### ・渡刈クリーンセンター基幹的設備改良工事

◎一般廃棄物処理施設の安定的な運転の確保を図るとともに、二酸化炭素の排出量の削減を図るため、渡刈クリーンセンターの施設を改良する。  
完成予定日：R9年2月26日



(HPより)

### 地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例

#### ・市職員定年退職条例の一部改正他

◎職員の定年延長、管理監督職務上限年齢及び定年前再任用短時間勤務制度の導入等。令和5年度から2年に1歳ずつ段階的に引き上げ、令和13年度に65歳となる。：R5年4月1日以降

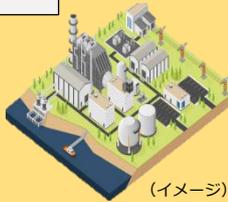


(イメージ)

### 令和4年度 豊田市一般会計補正予算

#### ・省エネ設備導入支援補助金

◎エネルギーコストを低減し、市内事業者の経営力向上を図るため省エネ施設導入に対して補助を行う。合わせて、カーボンニュートラルの促進も図る。  
申請期間：R4年10月～R5年12月(予定)

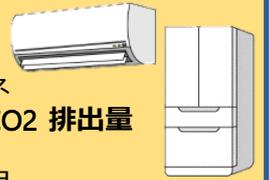


(イメージ)

### 令和4年度 豊田市一般会計補正予算

#### ・省エネ家電設置費補助金

◎物価高騰対策として、省エネ家電の購入・設置に対する補助を行い、省エネ効果による電気代削減と家庭からのCO2排出量の削減につなげる。  
申請期間：R4年10月～R5年3月



(イメージ)

## 政策要望の提出

## トピックス



市のHPも見てね!!

令和4年8月23日(火)に市民フォーラムとして太田豊田市長に令和5年度に向けた政策要望の申し入れを行いました。この政策要望は皆さまの声を政策に反映させるため、次年度の予算編成に合わせ提出しています。

市民の想いを形にする部局横断的な政策内容として、**くらしの豊かさを実現するため働く者の代表として32項目の政策を要望**いたしました。要望内容は全トヨタ労連のWebサイトで全内容を観覧できます。



中尾



\*リンク先から豊田市を選択してください→

### ◆豊田市 LINE 公式アカウントで子どもの成長に合わせた子育て情報の配信を開始します!

新たに豊田市 LINE 公式アカウントのフォロー配信機能を使った情報の配信を開始します。子育てに関する情報がプッシュ配信され、利用者は、自ら問合せや検索等を行うことなく、必要な情報を手軽に入手することができます。また、子育て世代にとっては、1つのLINE公式アカウントで、子育て支援情報とその他の市政情報をまとめて受け取ることができるので、利便性が高まります。

- ・育児に関するアドバイス
- ・各種検診や予防接種の案内等



(HPより)